

県民みんなで支える地域医療シンポジウム

「みんなの力を 医療の力に！」

平成21年2月10日（火）13:00～16:00（開場12:00）

場 所 盛岡市民文化ホール（マリオス）大ホール

私たち県民が住みなれた地域で必要な医療を受けながら安心して生活していくためには、医療関係者だけではなく、県民一人ひとりが医療の一方の担い手であるとの意識のもとに、地域の医療を支えていくことが求められています。シンポジウムでは、「住民が地域の医療を支えていく」という新しい視点から、私たち県民ができることは何か、参加者とともに考えていきます。

I 報 告 「地域医療の確保に向けた岩手県の取組みについて」
岩手県知事 達 増 拓 也

II 基調講演 「ともに支えあう医療とは何か」
NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長 辻本 好子 氏

III シンポジウム 「『治す医療』から『治し支える医療』へ」

コーディネーター NPO 法人ささえあい医療人権センター 辻本 好子さん
シンポジスト

「子どもたちが本当に必要なときに必要な医療を受けることができるように」
「知ろう！小児医療 守ろう！子ども達」の会 代表 阿真 京子さん

「地域医療を支える総合医・家庭医を地域ぐるみで育てようー千葉県立東金病院の挑戦」

千葉県立東金病院 内科医長・地域医療連携室長 古垣 齊広さん

「住民と対話する病院 ナイトスクールと意見交換会から得たもの」
国保藤沢町民病院 院長 佐藤 元美さん

「宮古市における地域医療を守るための取組み」
宮古市保健福祉部健康課 地域医療保健推進監 坂本 恵子さん